

野球部通信第5号

点から線へ線から形へ

野球支援への取り組みの原点になったのは私たちの施設は「療育の場」であるということからでした。「療育」=日常生活動作の指導、集団生活への適応訓練等。16:00からの支援、野球部員は5分前になると準備や仲間への呼びかけ、そしてホールへと集まってくる。そして号令と共にしっかり礼を行いスタートします。子供たちは練習開始後状況に応じて必ず5分間の休憩を取りクールダウンします。そして再開！練習にメリハリもつき、選手も動→静→動の行動リズムと野球部員同士の声掛けコミュニケーションをとりながら活動しています。



篠澤淳一



旭川ちびっこ甲子園ティボール大会出場



他チームとの練習試合



さあ、先生の動きに合わせて！



軽快なスイングでより遠くまで！（札幌ドーム）



赤い羽根札幌ドーム大会出場



ジャストミート！

《野球支援》

野球支援は、打つ、投げる、守るといった作業だけではなく、その事前に行われる各種トレーニングも子どもの発達に大変良いと言われております。ボール遊びだけではなく、体育系サーキットトレーニングなどプログラム満載です。

野球部員募集中